

福生市地酒で乾杯を推進する条例を制定

福生市議会では今定例会において、議員提案として本条例を制定しました。この条例は、市の歴史と伝統に育まれた伝統産品である地酒による乾杯の習慣を広めることにより、人と人との交流、地域経済の振興及び地産地消を図り、地域の伝統及び文化への理解の促進に寄与するため制定しました。

◇ 議員提出議案第1号 福生市地酒で乾杯を推進する条例(概要) ◇

市は、地酒による乾杯及びその普及促進に必要な措置を講ずるよう努め、併せて、地酒の生産、販売及び提供等を行う事業者は、地酒による乾杯及びその普及促進に主体的に取り組み、市及び事業者間で相互に協力するよう努めるものです。また、市民の皆さまには、この取り組みに御理解と御協力をいただくとともに、あくまで個人の嗜好及び意思を尊重するものとしています。

福生市と市内にある2つの酒造、「田村酒造場」及び「石川酒造」についての動画を福生市のホームページで配信しています。福生市 PR アニメ「Tokyo SAKE Brewery」もぜひご覧ください。(市のホームページの観光・イベント情報からご覧いただけます。)



次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成29年第2回定例会は、6月6日(火)から6月22日(木)までを予定しています。

◆本会議(予定)午前10時開会
6月6日(火)～9日(金)及び22日(木)

◆常任委員会(予定)午前10時開会
6月13日(火)～15日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気ループを導入しています。

議会改革に関する特別委員会調査結果報告書(概要)

議会改革に関する特別委員会では、より住民に開かれた身近な議会を実現するため、議会情報発信のあり方について検討し、また、議案等の資料の電子化による議会のペーパーレス化を図るためのタブレット端末の導入について調査・研究を重ねてまいりました。

本特別委員会の調査事項については、全て調査を終了したことから、平成29年3月28日の本会議において、本報告書を提出し、委員長報告の後、採決し、本特別委員会は解散となりました。

1 主な経過

【設置】平成27年5月15日 議会改革に関する特別委員会を設置

【調査】平成27年6月19日～平成29年3月21日(計9回)

調査・研究及び報告書(案)について

【視察】タブレット端末導入について(計3回)

(立川市議会・神奈川県逗子市議会・静岡県藤枝市議会)

2 主な調査結果

◎は検討結果 ○は意見(主なもの)を掲載しています。

議会情報の発信(議会だよりについて)

レイアウト等について、次のとおり改善します。

【一般質問の掲載方法】

◎通告一覧を削り、一人当たりの掲載枠を1.5倍から2倍に拡大する。

◎掲載する質問数は各議員の任意とし、議員の顔写真を掲載する。

【審議結果の掲載方法】

◎会派別の議案の賛否を一覧で掲載する。(請願・陳情を除く。)

タブレット端末の導入について

◎導入するという結論に至りました。

【導入による見込まれる効果】

◎ペーパーレスによる事務の効率化と環境負荷の低減が図れる。

◎最新情報の共有を瞬時に行うことができる。

【導入していく上での課題】

◎インターネット接続によるセキュリティ対策が求められる。

なお、本報告書を参考にして、今後、議会運営委員会で審査していくこととしました。

特別委員会活動から...

議会改革に関する特別委員会

3月21日に委員会が開催され、議会改革に関する特別委員会調査結果報告書(案)について協議しました。

調査結果報告書の内容ですが、目次の1は本特別委員会の調査目的を記載し、2は取り組みの背景、3は調査の経過と内容、4が調査結果となり、調査項目の「議会情報の発信について」と「タブレット端末の導入について」は分けて掲載しました。

横田基地対策特別委員会



▲議会改革に関する特別委員会

3月21日に委員会が開催され、横田基地に関する4件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

1 東京都が実施した航空騒音調査結果について

東京都が実施した横田飛行場の騒音調査では、飛行場から東西南北方向の4地点を調査する固定調査と滑走路の延長線上を中心に12地点を調査する分布調査をしている。平成27年度の調査結果があり、固定調査のうち瑞穂町農畜産物直売所の1地点で環境基準に適合しない状況が続いているが、昭島市役所、福生第二中学校及び武蔵村山第二老人福祉館の3地点では環境基準に適合している。分布調査では、瑞穂町の

事業所、昭島市所在の建設局昭島観測井で環境基準を超える値であったが、他の10地点では環境基準に適合している。

2 平成29年度防衛補助事業等の実施予定について

平成29年度防衛補助事業実施予定は次のとおりである。

- ・雨水管渠更生事業
- ・福生第三小学校及び第五小学校防音機能復旧(復機)事業
- ・防災食育センター整備事業
- ・新扶桑会館整備事業
- ・福祉センター設備改良事業
- ・福生駅ペDESTリアンデッキ改良事業

その他、補助額全体で約13億2,234万円。

3 平成29年度基地関係国予算について

平成29年度基地関係国予算は、基地周辺対策経費で約3億円、0.2%の減である。再編交付金の減額はあるが、周辺整備調整交付金などは増額となっている。

また、基地交付金及び調整交付金は、前年と同額となっている。

4 横田基地に関する情報等について

①12月19日、日米合同委員会合意により、基地北側にある航空機の離着陸時の安全確保のために無障害地帯として使用している土地を合衆国政府に提供することとなった。

②12月22日、CV-22の部隊が専用の使用施設整備などの工期について、北関東防衛局より連絡があった。

③3月3日、横田基地所属のC-130H輸送機の整備中に燃料漏れがあり、約100ガロンの燃料が流出したとの連絡があった。なお、コンクリートパッド上に流出した燃料は直ちに回収・清掃を実施し、環境への影響がないことを確認した。

また、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会で要請を行った。

④MV-22オスプレイの飛来は3月5日に5機、更に7日に1機が飛来し、横田基地を離着陸した。

3月定例会では、平成29年度の予算を審査しました。議長を除く18名の議員が予算審査特別委員会で4日間細部にわたり審査しました。特徴的なものをあげるとすれば、9月に稼働予定の災害時の拠点機能となる防災食育センターに関連した取り組みについて、活発な質疑がありました。

また、委員会提出議案として、議員報酬及び期末手当を減額するための特別条例を制定しました。議員が疾病などで長期間にわたり議会活動を行うことができない場合に、適切な対処ができるよう報酬等を減額する割合を定めるものです。

3月定例会が終わってみれば、福生の春の風物詩「ふっさ桜まつり」で、春の訪れを告げる桜の開花とともに、福生十景のひとつである多摩川堤防沿いの桜の木の下で多くの人が交流し、賑わいました。

新年度を迎え、新しい出会いや環境の変化もあると思いますが、春深く、木々の緑が薫るこの頃、健やかな日々をお過ごしください。



▲C-130J輸送機(横田基地配備と同型機)



編集後記